**令和7年度**

**お茶の水女子大学桜蔭会研究奨励賞（予約型奨学金）**

**募　集　要　項**

　本奨学金は、博士前期課程進学を希望する本学学部生に対し、進学後の研究支援を行うことを目的とする制度です。入学前に奨学金を申請し、採用となった場合、入試合格・入学後に奨学金を受けとることができます。本奨学金は桜蔭会の寄附によってなりたっております。

◆申請資格

①令和7年3月に本学学部を卒業見込みの者で、引き続き令和7年4月に本学大学院博士前期課程に進学を希望する者

　（又は、令和6年9月に本学学部を卒業見込みの者で、引き続き令和6年10月に本学大学院博士前期課程に進学を希望する者）

②学業、人物ともに優れた者

◆支給額・採用者数

①奨学金支給額　1年目　10万円　　2年目　10万円

②採用者数　　　20人（文系9人　理系11人）

◆申請方法

　　下記の提出書類を作成し、申請期間内に学生・キャリア支援課（学生センター棟2階）に提出してください。

（１）提出書類

　　①令和7年度お茶の水女子大学桜蔭会研究奨励賞申請書

　　②指導教員推薦書

　　③成績証明書

【注】推薦書は、指導教員が推薦理由について作成し、指導教員から学生・キャリア支援課にメールで提出してください。

（２）申請期間

　　①理系（ライフサイエンス専攻、理学専攻、生活工学共同専攻）進学希望者

　　　 令和6年 7月1日（月）～7月12日（金）17:00まで

　　②文系（比較社会文化学専攻、人間発達科学専攻、ジェンダー社会科学専攻）進学希望者

　　　　　令和6年10月1日（火）～10月 15 日（火）17:00まで

◆審査

書類審査を行い、その合格者に対しプレゼンテーション審査（理系は令和6年9月、文系は令和6年11月予定）を実施します。

◆採用の内定と決定

　　プレゼンテーション審査合格者は、本奨学金の内定者となります（本奨学金の内定は

本学の合格を保証するものではありません）。

　　奨学生の内定を受けた方は、本学入学後に奨学生採用手続きをとることにより、正式

に採用が決定します。

◆奨学金授与式

　　本学大学院博士前期課程入学後、奨学生採用者に別途お知らせします。

◆その他

※日本学生支援機構奨学金、その他併給可能な他機関の奨学金、及び入学料免除や授業料免除と併願・併用可能です。

※休学（留学又は病気等真にやむを得ないと認められる理由による休学を除く。）した場

合は、休学を開始した日以降の奨学金は支給いたしません。

※奨学生に採用された方は、博士前期課程修了段階における研究発表会へ参加していた

だきます。

※提出された申請書等は、一切返却いたしません。

※申請書等に記載されている個人情報は、本奨学金業務に限定し利用するものであり、その他の目的に使用することは一切ありません。なお、受賞者の氏名は桜蔭会会報への掲載を予定しております。

【問合せ先】

学生・キャリア支援課

（学生センター棟2階）

Tel: 03-5978-5147

Mail:gakusei@cc.ocha.ac.jp

令和７年度お茶の水女子大学桜蔭会研究奨励賞申請書

令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請者  氏　名 | フリガナ | | 学籍  番号 |  |
| 所　属 | 学部　　　　　　　学科　　　　　　　　　コース・講座 | | | |
| 連絡先 | 〒　　　　－  TEL　　　　　　　　　　　　　　MAIL | | | |
| 進　学  希望先 | 大学院人間文化創成科学研究科　博士前期課程　　　　　　　　　　　　専攻 | | | |
| 卒業論文のテーマ及び概要（800字上限） | |  | | |
|  | | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 博士前期課程進学目的及び研究計画 |  |
| （博士前期課程進学目的）（800字上限） | |
| （研究計画）（800字上限） | |

指導教員推薦書

|  |  |
| --- | --- |
| 指導教員氏名 |  |
| 推薦学生氏名 |  |
| 推薦理由 |  |
|  | |